



学校だより 10月

横浜市立新井小学校

No. 504

令和2年9月30日

TEL 383-3455

FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)

後期スタートに向けて

校長 鈴木 由香里

校庭に落ちているドングリや街中の風に揺れるすすきの穂を見て、秋を感じられるようになりました。早いもので10月9日には前期の終業式を迎えます。

子どもたちは3日の新井オリンピックに向けて、一生懸命練習に取り組んでいます。校内を見回ると次のような目標が廊下に掲示されていました。

- かけっこで 1ばんになりたいです。(1年生)
- チェッコリ玉いれで 玉がいっぱい入るようにならなりたいです。(2年生)
- 台風の目で 3年生をリードして優勝できるようにならなりたい。(4年生)
- 負けてもいいから 精一杯がんばって 一年間のいい思い出にする。そして楽しむ。(5年生)



子どもたちが新井オリンピックを楽しみにしており、頑張ろうとする意欲が表れていて嬉しく思いました。

前期の学校生活を振り返ってみると、学習のスタートは6月の分散登校から。そして7月に給食が始まり、ようやく通常授業となりました。例年通りの学習や行事がほとんどできず、行動に制限がかかる中での学校生活です。ひととの距離を、授業時間だけでなく休み時間にも取らなければならず、学校生活が始まったばかりの1年生にとっては友だちづくりが難しかったと思います。限られた時間の中で担任が工夫し、友だちづくりにつながる授業を展開していました。今もどのクラスも感染防止対策をとりながら授業を進めています。

そのような中、少しずつ秋の行事が始まりました。全学年の先頭を切って、5年生が今年初めての校外学習「心の教育 ふれあいコンサート」に出かけてきました。各クラス一台のバスを使って座席に余裕をもたせ、みなとみらいホールの会場座席は一つ置きに座り、オーケストラの演奏に耳を傾けてきました。芸術の秋を感じることができた一日でした。また、10月下旬に予定している4・5年生の愛川宿泊体験学習の保護者説明会を行いました。今のところ実施の予定ですが、感染の状況によっては中止の判断をせざるを得ないと思っています。子どもたちが楽しみにしている遠足・校外学習は、どの学年も後期に一回は行けるようにしたいと考えています。

子どもたちにきれいな環境でオリンピックをやらせてあげたいと、ダッシュ畑の皆様と技術員さんが花壇の草取りをしてくださいました。子どもたちも担任も喜んでおります。ありがとうございました。新井オリンピックが終わると、まもなく後期がスタートします。引き続き、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。